がんれ	上学療	法プロ	トコール
13 · 7 U I	L-72	·	1' /V

氏名:		
ID:		
体表面積:	m 体重:	kg

プロトコール名 **FOLFIRI** 

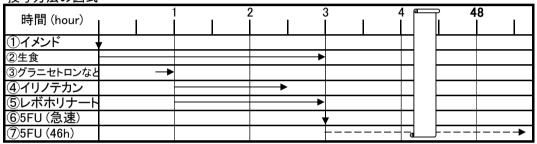
対象疾患 結腸がん、直腸がん 診療科 外科、消化器内科

施用者

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

٠.	1X-	文子采用石、汉子里、汉子刀広						
ĺ		投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法		
Ì	1	イメンド	1セット(3日分)			1日目をCPT11開始1時間前に服		
	2	生食	250mL			血管確保とフラッシュ		
(3	)		6.6mg/2mL (2A)		混注	15分で点滴静注		
	(3)	グラニセトロ ン	3mg/50mL (1袋)					
	4	イリノテカン	150mg/ <b>m</b> ²		5%糖250mL	1.5時間点滴静注		
		レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>			2時間点滴静注		
	6	5FU (急速)	400mg/m <sup>2</sup>		生食20mL	2分で急速静注		
	7	5FU (46h)	2400mg/m <sup>2</sup>		生食	46時間持続静注		

## 2 投与方法の図式



3 投与スケジュール 1クール14日間。2週間毎に繰り返す。

## 4 特記事項

携帯型ディスポーザブル注入ポンプの調製は換算表を用いて生食の充填量を計算する。